

夏の日差しが厳しい中、子ども達は元気にプール遊びを楽しんでいます。そんな中、プールあそびで「動」、お茶のおけいこで「静」どちらも大切なぞうぐみさんの経験の時間ですね！！

今月は、**お運びさん(亭主)**のおけいこをしました。帛紗(ふくさ)を腰につけ、古帛紗にお茶碗(実際にお茶が入っています。)を乗せて運ぶ練習をしました。お客様を「もてなす」という経験が出来ました。

## \*8月のお菓子

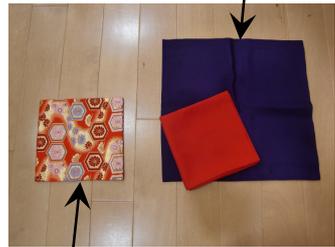


- ・貝づくし
- ・かに

## \*8月のお花



- ・玉すだれ



帛紗(ふくさ)

古帛紗(こぶくさ)

きんらん どんす めいぶつきれ  
金襴や緞子などの名物裂  
といわれる裂地きれじで作られています。



三角に折ったら、腰につけます。



帛紗は、お運びさん(亭主)のしるしです。

お菓子どうぞ…。真っすぐ運ぶのは難しい…。



『お茶どうぞ。』



こぼさないように、そ〜っと、ゆっくり…。



## \*豆知識「和・敬・清・寂」

お茶の心を表す大切なことばです。千利休が500年位前に4つの文字で言い表しています。お茶を学ぶということはこの心こころを学ぶことです。

**和**…お互いどうしが仲良くすること。わかり合えることです。

**敬**…好き嫌いを超えて、相手を敬う心です。

**清**…心の中が清らかであること、自分自身が、自分の力で、自分の気持ちをきよめることを努力することです。

**寂**…心の中がどしんと落ち着いて、何物にも動じない心、いざと言う時に後で悔やんだり、失敗しないためには、予め準備をして心のゆとりを持つことが大切です。